

周作クラブ会報

(第64号)
2016年8月20日発行

周作クラブ

◆主な記事◆

「原稿発掘」	2面
軽井沢高原文庫	3面
長崎文学館便り	4・5面
連載・樹座30年①	6面
周作クラブ長崎便り	7面

没後20年 周作忌の集い

今年の記念イベントは

林真理子さんによるトークと

黒人霊歌「深い河」合唱

毎年、9月29日の命日に行なわれてきた「周作忌」は今年で第20回目を迎えます。今回は作家・林真理子さんを特別ゲストとお迎えし、「遠藤先生の思い出」(仮題)をお話しいたできます。それに先立って、遠藤文学最後の書下ろし作品「深い河」のタイトルをつけるきっかけとなった黒人霊歌「ディープ・リバー」の合唱もお聴きいただけます。今年も昨年と同じ東京・神田の如水会館で行なわれますので、皆さま振るってご参加ください。

周作忌は当初、故人とごく親しい方々を中心にした「遠藤周作さんを偲ぶ会」としてはじまりましたが、会を重ねるごとに、遠藤先生を知らない参加者―遠藤文学の愛読者や「周作クラブ」会員の皆さまの参加も増え、会場も三田・慶大前の「中国飯店」から、現在の「如水会館」に移って続いてきました。

没後20年目となる今年は、特別ゲストとして林真理子さんをお招きし、会の冒頭で「遠藤先生の思い出」を語っていただきます。素人劇団「樹座」の座員としても、また日常生活でも親交のあった林さんゆえ、きっと愉快で貴重なお話になると思います。また、もう一つのイベントとして、ゴスペル・ソング(黒人霊歌)

「ディープ・リバー」の合唱もお聴きいただけます。知られるように、遠藤文学最後の書下ろし長篇「深い河」は、この曲を作者が聴いたことから付けられました。今回は、ゴスペルシンガーHALさん指導の、子供も含めたコーラスグループ(ザ・ダイアモンドリリーズ)による合唱です。

没後20年を迎え、同時に『沈黙』も刊行50年となり、またハリウッドの監督マーチン・スコセッシによる映画『沈黙』も来年早々には公開予定とされるという今年、「周作忌」ではいろいろな御報告も皆さまにお伝えしたいと思っております。この会へはどなたでもご参加可能です。どうぞ遠藤文学ファン同士、お誘いあわせてご参加ください。(編集部/記)

周作クラブ・第16回定時総会のお知らせ

第16回定時総会を左記のように開催いたします。遠方の方には申しわけありませんが、ご出席いただければ有難く、なにとぞよろしく願います。出欠の御返事を9月20日までにいただければ幸いです。なお、ご欠席の方は、返信ハガキの「委任状」の欄への署名・捺印をお願いいたします。

日時 2016年9月29日(木) 16時30分〜17時30分

会場 「如水会館」東京一ツ橋2の1の1回03・3261・1101(代)

〈交通〉地下鉄「神保町」半蔵門線・三田線・新宿線)いずれもA8・A9

出口より徒歩3分。地下鉄東西線「竹橋」1B出口より徒歩4分。

議題 2016年度事業報告/同会計報告/2017年度事業計画/

同予算計画/関西支部報告/周作クラブ長崎報告/意見交換

第20回 周作忌の集い・ご案内

会場は神田一ツ橋の如水会館です。上記のとおり、今年には特別ゲストとしてお招きする林真理子さんによる「遠藤先生の思い出」(仮題)が行われます。また、黒人霊歌「ディープ・リバー」の合唱もお聴きいただけます。周作忌は故人と縁のあった方々だけでなく、愛読者や周作クラブ会員のための集いでもありますので、どうぞお誘い合わせてお気軽にお出かけください。※同封のハガキで出欠のご返事をお願いします。ご同伴の方のお名前もよろしければお書きください。

日時 2016年9月29日(木) 18時〜20時

会場 「如水会館」東京一ツ橋2の1の1回03・3261・1101(代)

〈交通〉地下鉄「神保町」半蔵門線・三田線・新宿線)いずれもA8・A9

出口より徒歩3分。地下鉄東西線「竹橋」1B出口より徒歩4分。

会費 8000円(当日受付でお支払いください)

主催 遠藤周作忌実行委員会 事務局/周作クラブ